

進級・進学の場合

「本人・保護者と共につくる支援シートについて」

本人・保護者と共に、お子さんに関係する人たちが、ライフステージに沿った継続的な支援を目的に作成します。

「本人・保護者とともにつくる支援シート（以下「支援シート」）は、「本人・保護者の願い」をもとに、「これまでの取り組み」「これまでの取り組みの評価」を本人・保護者と担当・担任等が相談して記入し、次の進路先に伝えることで、指導や支援に活かすことを目的としています。

なお、このシートは、本人・保護者の所有物です。シートの必要がなくなった場合は、本人・保護者が保管をしてください。

各学校と保護者の年度末から年度初めの取り組み

1月～3月下旬

1. 保護者は学校で面談を行い、一年間を振り返り、これまでの評価、願いの共有を行う。
2. 学校からファイルを受け取り、支援シートの「本人・保護者の願い」「家庭生活・健康」欄を記入し、学校に渡す。
3. 学校は「これまでの取り組み」「これまでの取り組みの評価」を記入し、保護者（場合によっては本人も含む）はその内容を確認する。

☆小学校卒業の場合は、ファイルを中学校へ保護者が持って行く。

4月中旬～5月下旬

1. 保護者は新しい担任等と、年度末に作成した支援シートをもとに面談を行う。
2. 学校が面談の内容をもとに「これからの計画」について原案を作成し、保護者（場合によっては本人も含む）はその内容を確認する。

☆保護者は必要とした情報（資料）は、支援シート以外のものでもファイルに挟んでください。

学校の先生へ

※必要に応じて、年度の途中で「これからの計画」について検討、見直しを行ってください。

